

エポキシ系バインダー Tロードバインダー

樹脂系すべり止めカラー舗装用結合材

交差点や横断歩道、カーブ、下り坂などを安全に通行できるように開発された滑り止め舗装用(ニート工法)バインダーです。アスファルト舗装との密着性に優れ、たわみへの追従性が良好なバインダーで、滑り止め用セラミック骨材への優れた保持力により、長期にわたり、安全な通行を実現します。

Tロードバインダーの特長

耐久性

四季を通じた気温変化に対応し、低温時でも伸び率に優れた物性を確保し、同時に、夏場の樹脂軟化による骨材取れを防止するため、高温時の強度を十分なものとし、骨材をガッチャリと固定します。

施工性

低温時の硬化時間短縮を実現し、施工時の通行止め時間を大幅に短縮(2~3時間・当社比)しました。坂道などの路面状況に応じ樹脂垂れを起こしにくい樹脂設計により、作業効率をアップします。

EPN基準

樹脂系舗装技術協会の定める品質規格(EPN)に準拠しています。

環境性

作業者の健康を考慮し、皮膚への刺激の少ない配合で樹脂を設計しました。

適応箇所

- ・交差点・横断歩道・カーブ
- ・下り坂・スロープなど



[施工手順]

1. 交通規制と安全対策
2. 路面の清掃
3. 測量・ケガキ
4. 必要箇所のマスキング
5. プライマー塗布 (コンクリート面の場合)
6. Tロードバインダー塗布
7. 骨材散布
8. 余剰骨材の回収
9. トップコート塗布 (トップコート仕様の場合)
10. マスキングの撤去
11. 養生
12. 後片付け
13. 交通開放



[半硬化時間]

項目	Tロードバインダー		品質規格 (EPN)	試験方法
	(夏)	(冬)		
半硬化時間 (23°C)	4時間	3時間	6時間以内	JIS K 5600-1-1 4.3.5 b スレート板に1.9kg/m ² 塗布

特殊エポキシ樹脂採用により、高強度で収縮の少ない接着剤

荷姿
36kgセット
・A剤18kg
・B剤18kg

施工手順など詳しくは
ホームページをご覧ください▶▶▶

※機種により読み取れない
場合がございます



[注意事項]

- ① 雨天時や樹脂の硬化時間内に降雨が予想される場合は、施工しないでください
- ② 5°C以下では硬化しませんので施工を避けてください。やむをえず施工を行う場合は、材料、施工面を暖める措置をとり硬化を促進させてください
- ③ 15°Cを下回りますと樹脂の粘度が上がり、主剤、硬化剤の混合が困難になりますので、予め暖めて粘度を下げてから攪拌すると効果的です
- ④ 新設のコンクリート、アスファルト舗装に施工する場合は、2週間以上の養生が必要です